

こんにちは！いよいよ12月も半ばを過ぎ、一気に冷え込むようになりました。2020年は新型コロナウイルスの影響で今まで経験した事のない1年となったのではないのでしょうか。皆さんにとっては楽しい学校行事が延期・中止になったり残念な事も多かったですね。まだまだ安心は出来ませんが、来年は今年より明るい1年になるようお願いながら自分達が出来る行動をしていきましょう！

今月はクリスマス感満載でお届けします🎵

TOPIC

地域における建設業の役割とは??

みなさんはタイトルの質問に対してどう答えますか？

具体的には、道路・水道・電気・河川・港湾・ガス・鉄道・ダム・建物など・・・これら全てをつくり整備しているのが建設業です。これらのインフラは、長い年月をかけて整備されてきたもので、今の私たちの生活にはあって当たり前のものばかりです。そう、「建設業の役割=社会生活の土台」なんですね！

そして、経済は建設業から回るとも言われています。例えば・・・地方の平地の真ん中に高速道路が通りインターチェンジが出来る計画がありました。自治体は周辺の土地へ企業誘致を積極的に行い、道路が整備されると、周辺に工場や施設ができ、雇用や観光の発展へと繋がったそうです。

また、地震や台風など災害からの復旧も建設業が担っています。暮らしの安全を守ってくれる警察や消防と同じように、建設業も「町を守るカッコイイ仕事」なんですね！しかし、建設業界は高齢化が進み、人手不足は深刻の域を超えています。技術者がいなくなると、自治体が道路の補修工事・老朽化した水道管の修繕工事などを発注したくても、工事をする事業者がなく、町はどんどん老朽化し、自然災害に耐えられず被害は拡大してしまいます(；_；)

安定性バツグン！資格取得で確実なスキルアップ！

そこで！今こそ若いみなさんが活躍できる時なのです！！
 ここ数年、建設業界では若い世代の人材確保に向けて様々な取組が行われています。労働環境を見直すべく、週休2日の現場を導入したり、ICTの活用で技術者の負担を減らすようにしたり・・・。また、魅力の一つとしては、仕事に使う免許や資格の豊富さもあげられます。これらを取得する費用は、会社が負担してくれるケースもあり、経験年数と共に、免許や資格を取得する事で確実なスキルアップに臨むことができます！

今年のコロナ禍でも建設業の経済成長率は緩やかですが上昇していました。建設業はこれから、働く人材を大切に作る時代です。是非、注目してみてくださいね！！

